

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 30 年度
1次評価日（主幹等）	31年 3月 29日
2次評価日（課長等）	31年 3月 29日

1 事業名	太鼓道場管理事業			コード	23125	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	商業観光課	作成者	原 尚彦
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	産業の振興	施策	観光の振興	
		予算科目	太鼓道場管理事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷太鼓道場条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要 （簡潔に）	和太鼓の伝承発展と芸能文化の振興		
目的	対象者	太鼓道場利用者及び今後利用する可能性のある者	
	意図	岡谷太鼓文化の継承及び新たな御打ち手の増加	

5 施設の管理運営状況			
指定管理者	なし	30年度指定管理料	円
施設における 通常業務	太鼓道場の管理、受付、清掃		
事業の実施内容	<p>（30年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <p>①太鼓道場の開錠、警備装置解除 ②道場外観確認、各灯油タンクの油量確認、プロパン庫確認、車庫確認 ③道場内の見回り確認 ④全館清掃 ⑤道路敷地の清掃・除草⑥当日の各練習室の使用予定をボードに記入。状況により第1・2練習室の仕切り壁の開閉⑦予約システムによる予約状況の確認 ⑧入館者状況の確認⑨練習室使用者の受付、使用料収入事務 ⑩利用者に対し、施設管理上のルール遵守を促し、秩序に努めさせる。⑪遅番者への引継ぎ ⑫使用料金を商業観光課へ持参 ⑬管理事項に関する商業観光課への連絡 ⑭小破損個所の修理 ⑮施設関係鍵の管理</p>		
前年度の課題への対応			

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	28年度	29年度	30年度	31年度（予算）
① 施設稼働率	20.1%	21.6%	20.0%	
年間開設日数（日）	308	308	308	
1日の開設時間（時間）	54	54	54	
年間利用可能時間（時間）	16,632	16,632	16,632	0
年間利用実績（時間）	3,350	3,595	3,326	
② 年間利用者数（人）	16,335	15,628	16,481	16,500
有料利用者数	12,109	12,537	13,461	14,000
無料利用者数	3,109	2,152	2,344	1,500
減免措置者数	1,117	939	676	1,000
③ 年間利用件数（件）	1,542	1,712	1,581	1,600
有料利用件数	1,514	1,681	1,562	1,580
無料利用件数	-	-	-	-
減免措置件数	28	31	19	20
④ 1日あたり利用者数、件数	58.0	56.3	58.6	-
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 直接事業費	4,213,969	4,306,129	4,497,229	4,817,000
経常経費	4,213,969	4,306,129	4,497,229	4,817,000
臨時的経費				
* 臨時的経費の説明				
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
② 人件費	560,000	560,000	560,000	560,000
正規職員の人数(人)	0.07	0.07	0.07	0.07
③ 合計コスト(①+②)	4,773,969	4,866,129	5,057,229	5,377,000
前年度比		101.9%	103.9%	106.3%
財源内訳				
一般財源	3,385,219	3,343,819	3,589,109	3,591,000
特定財源	1,388,750	1,522,310	1,468,120	1,786,000
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	1,388,750	1,522,310	1,468,120	1,786,000
⑤ 年間減免措置額				
⑥ 受益者負担割合	33.0%	35.4%	32.6%	37.1%
⑦ 活動一単位あたりコスト	267	281	280	
前年度比		105.1%	99.8%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価	* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。	妥当性	標準
評価項目		はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。		1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。			0
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。		1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。		1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。		1	

9 有効性評価	* 有効性=施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。	有効性	標準
評価項目		はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。		1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。		1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。		1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数 前年度比 104.2%	1	
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額 前年度比 96.4%		0

●改善の内容(ACTION)

10 具体的な課題と改善	
課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること) 若い打ち手が不足しているため、今後の利用者減が懸念される。
改善方法	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 若手の育成を岡谷太鼓保存会等に依頼していく。
改善開始時期	H31.4

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
予定事業費		円	予定時期
内容			

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	23125	太鼓道場管理事業
-----	-------	----------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	1,735,606		1,735,606	
役務費	66,413		66,413	
委託料	1,769,638		1,769,638	
使用料	5,240		5,240	
備品購入費	21,384		21,384	
共済費	1,088		1,088	
賃金	897,860		897,860	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	4,497,229	0	4,497,229	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.07		0.07
合計	560,000	0	560,000

人
円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
太鼓道場使用料	1,468,120		1,468,120	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	1,468,120	0	1,468,120	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	3,589,109	0	3,589,109

施設の運営コスト計算シート

事業名	23125	太鼓道場管理事業
-----	-------	----------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00
合計	0	0	0

人
円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	0	0	0